

概況(図1, 表1)

房総丸(110ト)で沿岸定線観測を行った。1/10は冬型の気圧配置で北の風が強くC21とM場のみ観測した。1/13・14は冬型の気圧配置が徐々に緩む状況にあったので、沿岸の測点から観測した。1/14の海況は図1のとおり。房総半島沖における黒潮の離岸距離は「平年並」であった。

水温(表2, 図2・3・5)

海面では15~20, 100m深では17~19, 200m深では14~20であった。外房と銚子・九十九里海域は「平年並」~「やや高め」であった。

塩分(図4・5)

海面は34.6~34.8で、ミゾ場周辺で34.7の高塩分水が沿岸に張り出していた。100m深は34.6~34.8, 200m深は34.5~34.8であった。

流況(図1・2)

太東岬南東方~犬吠埼南東方20~60マイル沖では北東~東北東へ2ノット以上の流れが観測されたが、野島埼南東定線では、概ね2ノット弱の流れで、明瞭な黒潮の強流帯は確認できなかった。太東岬南方5マイル付近では北東へ1.5ノット前後の流れがみられた。犬吠埼南東方5マイル沖で南へ0.5ノットの流れがあった。

表1 房総沖の黒潮離岸距離(2005年1月)

基点	方向	距離(マイル)	階級
野島埼	南東	40	平年並
太東岬	南東	45	-
犬吠埼	南東	(42)	平年並

*(数字)は毎羊速報(海上保安庁 海羊速報)より

表2 水温の評価(2005年1月)

水深(m)	外房海域			銚子・九十九里海域		
	水温	平年偏差	評価	水温	平年偏差	評価
0	18.3	0.7	平年並	17.9	1.0	平年並
50	17.98	0.59	平年並	19.28	1.70	やや高め
100	18.18	1.29	やや高め	18.11	1.46	やや高め
200	16.80	2.64	やや高め	17.29	2.75	やや高め

*水温は各海域の評価点の平均値

図1 一都三県漁海況速報

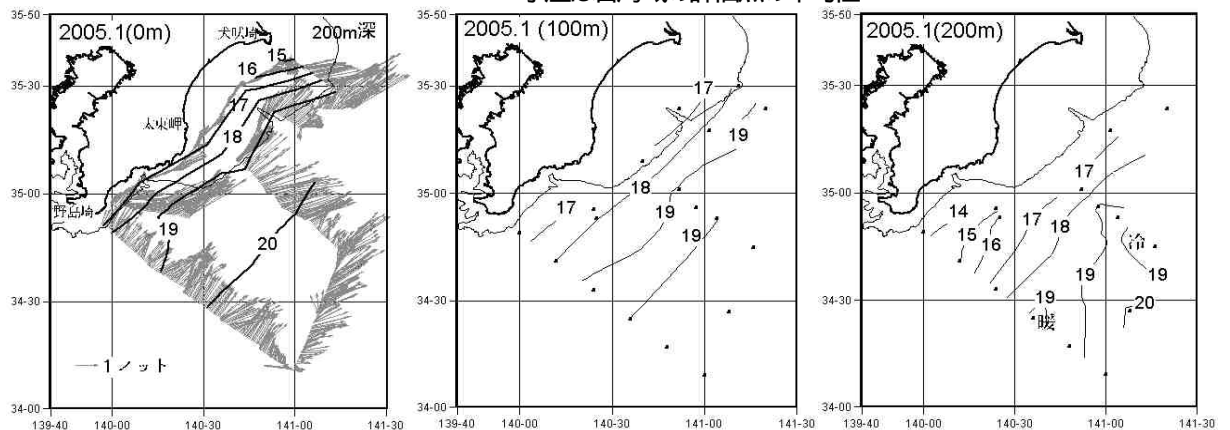
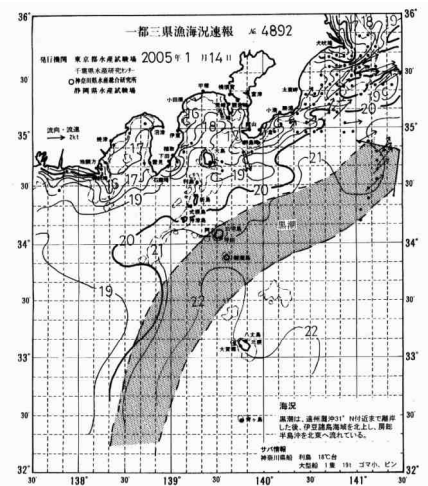


図2 水温と流向流速(5m深)の水平分布

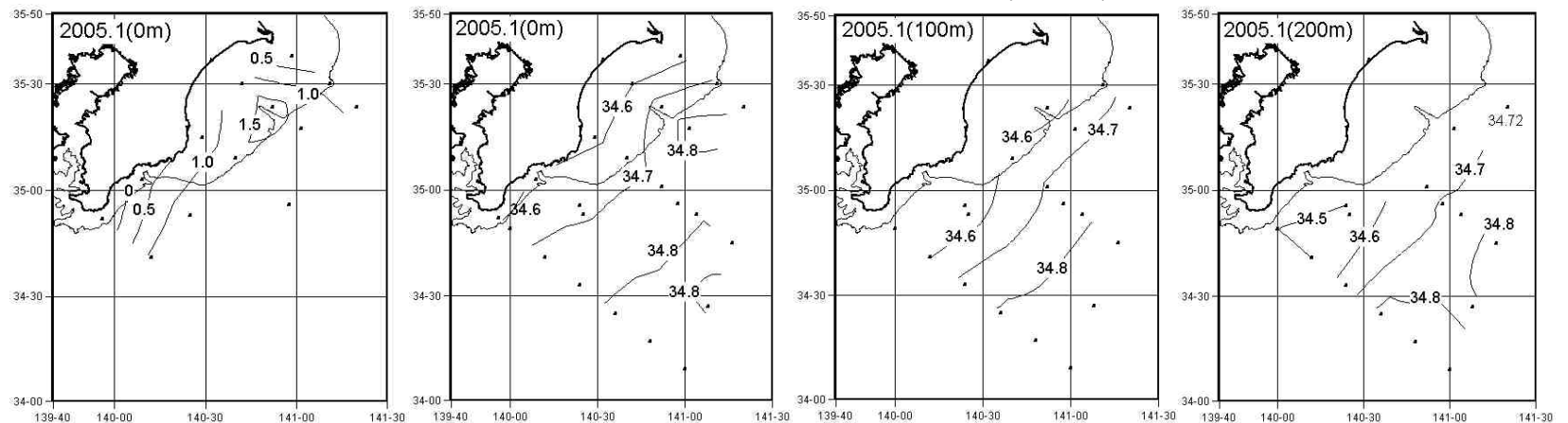


図3 水温の平年偏差

図4 塩分の水平分布

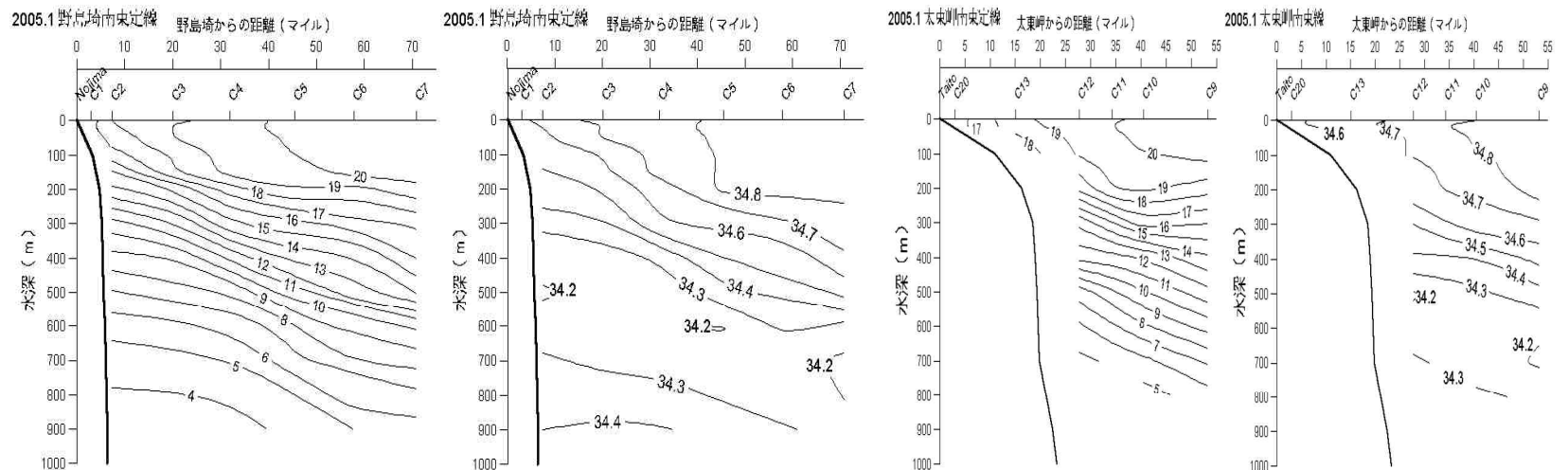


図5 水温と塩分の鉛直分布